

10月10日は「朝礼の日」!

第2回「朝礼川柳」結果発表

株式会社コミニケ出版（本社：大阪市北区 代表取締役社長：下井謙政 <http://kominike-pub.co.jp/>）が2015年8月3日（月）から9月30日（水）にかけて募集した「第2回朝礼川柳」の受賞作品が決定いたしました。

「朝礼川柳」は、10月10日が「朝礼の日」と認定されたことを記念し、企業で毎日行われる朝礼に関する思いを、五・七・五のリズムで表現していただく企画です。

今回は第1回の応募数3,703句を大幅に上回る**応募総数4,922句**のご応募をいただきました。この中から朝礼川柳運営事務局による審査および、株式会社コミニケ出版社員の投票により、大賞1作品、優秀賞1作品、奨励賞10作品を選出しました。受賞者には、それぞれ賞金と、『月刊朝礼2015年12月号』（結果発表）をお贈りします。また、受賞作は1作ずつ、『月刊朝礼』2016年1月号より、選評とともに掲載します。



朝礼で グッと縮まる 社間距離

埼玉県 希望の朝さん



朝礼で 我が恋届けと ナゾかける

東京都 大塚 征克さん

朝礼で 「話す」訓練 「聞く」稽古

富山県 サヤシヨさん

朝礼の 話題が示す 人の幅

東京都 風信子さん

ネクタイを 締め直させた 朝がある

山口県 小次郎さん

伝統と 歴史をつなぐ 5分間

千葉県 朝野 礼さん



朝礼で ひと知り 社を知り 世界知る

滋賀県 こうへえさん

学び合う 朝の寺子屋 立場超え

東京都 カジさん

クラクラと 倒れた乙女も 今やボス

群馬県 くるすげさん

輪になって 困っているのは 社の核心

京都府 永瀬 唯さん

初朝礼 ひんと背筋の 音がした

熊本県 舩田 美子さん

リハーサル ころろ鍛える 妻のヤジ

愛知県 けいさん

朝礼専門誌『月刊朝礼』とは

働く人のやる気を引き出し、ときに戒め、ときに初心を思い出させる内容の本文を1日1話365日掲載し、働く人の「心の在り方」を育てる冊子です。本文だけでなく、同志社大学大学院ビジネス研究科教授の浜矩子先生をはじめ、各著名な先生方に各分野での「正しい見識に基づいた知識と意識（道徳）」に関する連載をいただき、あたりまえのことを、あたりまえにできる「誠実な人材」づくりのお手伝いをしております。

詳細はこちら▶ <http://www.chourei.jp/>

朝礼の必要性

経営者にとって「企業の継続」は永遠のテーマです。では、どうすれば企業は継続するのでしょうか。利益を出し続けること、取引先から信頼されること、お客さまに満足を与えること、地域社会から必要とされることなど、その要件は多岐にわたると思います。しかし、それらの中にも絶対に共通するものがあります。それは「誠実な人材」が会社の基礎になっていることです。

「誠実な人材」とは一般の社会規範とされるルールやマナーをしっかりと守り、行動する「あたりまえの人材」です。しかしそれだけでは「誠実な人材」とはいえません。重要なのは、その人の「心の在り方」です。

年に数回の社員教育や月に1度の勉強会では、社員の「心の在り方」を育てることはできません。社員教育は毎日繰り返し、何度も何度も行うことが重要です。そこで企業の朝礼の時間です。朝礼を単なる報告会から社員教育の場に変えることが、「誠実な人材」をつくり、ひいては「企業の継続」につながります。

最初は社員から不満の声が上がるかもしれません。しかし日々の朝礼で社や経営理念を確認し、昨日の仕事に不備がなかったかを反省することで、社員一人一人の「心の在り方」は確実に育っていきます。それは目に見えて効果のあるものではありません。営業成績がいきなり上がるものでもないので。社員の一人一人が、あたりまえのことを、あたりまえにできるようになるだけです。しかし、その人材の数、質こそが「企業の継続」を支える「誠実な人材」です。

本文見開き



フジテレビKIDSコラボページ



社員教育を見直す3つの理由

今、日本国内の企業において社員教育が見直される傾向が高まっています。その背景にはさまざまな要素がありますが、主には社内間コミュニケーションの不足、不正発覚時のリスクの高まり、企業コンプライアンスの成熟があると考えられます。

『月刊朝礼』創刊理念

1984年4月に創刊した『月刊朝礼』の根底には「朝礼を社員教育の場に変え、誠実な人材を育成し、国や企業、家庭や個人の発展に尽力する」という思いがあります。この思いは創業者の下井勲から引き継がれ、現在も誌面を構成する基礎となっております。



『月刊朝礼』11月号（11月1日発行）目次

- ・ **マイウエー&マイヒストリー**
「今、働く人たちへ」 イエローハット創業者・**鍵山秀三郎**
- ・ **所功の日本学広場**
「信念を貫き通した『歴史神学者』」
- ・ **フジテレビ KIDS コラボ企画 大人の極意書**
「親の不正と孝」
- ・ **1分でわかる 浜教授の経済教室**
「今にして思えば……」 **浜 矩子**

※定価：本体600円+税／判型：A5／本文44ページ／発行・発売：コミニケ出版
※年間購読制

月刊朝礼公式サイト <http://www.chourei.jp/> 年間購読申込み <http://www.chourei.jp/inquiry/>